

【評価実施概要】

事業所番号	175000553		
法人名	有限会社ライジング		
事業所名	グループホームなごみ		
所在地	〒090 - 0825 北見市無加川町413番地10 0157 - 22 - 6658		
評価機関名	特定非営利活動法人福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	〒060 - 0061 札幌市中央区南1条西5丁目7愛生館ビル601B		
訪問調査日	平成21年12月15日	評価確定日	平成22年1月4日

【情報提供票より】 (平成21年12月17日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 16年 5月 1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	18 人	常勤	14人, 非常勤 4人, 常勤換 3.26人

(2) 建物概要

建物構造	木 造り		
	2 階建ての	1 - 2	階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	23,000 円	その他の経費(月額)	16,000 円
敷 金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	
食材料費	朝食	300 円	昼食 350 円
	夕食	350 円	おやつ 0 円
	または1日当たり 円		

(4) 利用者の概要 (11月 17日現在)

利用者人数	18 名	男性	7 名	女性	11 名	
要介護 1	5名	要介護 2	5名			
要介護 3	3名	要介護 4	3名			
要介護 5	2名	要支援 2	0名			
年齢	平均	84.7 歳	最低	75 歳	最高	94 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	北見中央病院, 守谷記念整形外科, 金山歯科医院
---------	--------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは都心から西に10キロ無加川沿い南に位置する団地中央にある。閑静な住宅街にあって、2建て2ユニット、敷地は広く自家菜園、花壇を設け地域の住民の催事の広場としても利用されている。居室、居間、廊下、トイレ、浴室などは利用者や職員の生活動線を考慮した配置が成されて、介護しやすい環境にある。職員は訓練されていて明るく、笑顔を持って利用者の介護に当たっている。運営推進会議の意見や家族会の意向を受止めており、地域との連携も良く、家族の評価も高い。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	特に改善すべき指摘事項はないが、さらなる職員相互の課題検討を重ねて、サービスの向上に努めている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	月例会議をはじめとして年間の反省を含めて、全員がさらなる解決課題の改善に向けた検討を重ねている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	運営推進会議は入退状況、事故等、行事・活動、職員研修等を資料にして報告、ホームの活動状況を明らかにして委員の意見を運営に活かすよう努めている。議事録は適正に記録している。なお、開催頻度・時期等を検討して、さらなるホーム運営に活かすよう期待したい。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	なごみ新聞の発行で利用者のホームでの生活を伝え、個々の心身の状況や金銭管理などの報告・周知を図り家族との情報交換と信頼関係を大切にしている。訪問時での相談連絡も綿密に行っている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組みを行うため、協議題の中心が地域との連携や利用者を活かす協力関係にあり、地域行事や防災協力・連携など良好な関係を作っている。

2. 評価結果(詳細)

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の一員として支えられるホーム生活ができ、家族的な関係の中で個々のその人らしい生活支援を目指した理念がつけられている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念の実践には2ヶ月間の特別目標を設定するなど、全職員が理念の実践課題を共有して取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の季節的な行事やまつりに参加し、かつ連携し、ホームがつくる菜園の地元民協力、近隣中学校との音楽交流、町内の公園で行う仮装盆踊りなど地域との相互交流は盛んでホーム運営が地域との一体的な効果を上げている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	経営者をはじめとして職員全員が自己評価・外部評価の有意義なことを理解し、職員個々の介護サービスの向上を目指すとともに共有すべき改善課題に取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>会議には利用者の入退所状況、事故報告等、職員研修状況を報告し、家族・民生委員・地域包括支援センター・看護ステーション・警察署など時に応じた関係者を招き、多様な意見をホームの運営に活かしている。</p>		<p>開催頻度・時期などについて、さらなる検討を期待したい。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市行政・福祉関係機関への所要報告、ホーム運営行事等の情報提供、市主催研修への参加等によって主に介護保険業務の情報交換を行いサービスの向上に努めている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>来所時の相談や情報交換、必要時の電話、月例の金銭管理報告や手紙・ユニット新聞で利用者の心身の変化等の生活に応じた連絡を行って、家族等との信頼関係を維持している。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>運営推進会議には、家族会から参加を得て要望・意見の聴取、家族が訪問した時の相談や情報交換が存分に出来る環境づくりや苦情窓口の案内、さらには苦情・意見の職員間の共有などに留意した取り組みに努めている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>離退職への対応には馴染みの関係に留意した研修を行うとともに、利用者への継続的処遇を損なうことのないように留意した関係作りを大切にしている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>職員の研修には多くの職員の参加を計画し、参加結果は定期のユニット会議で報告し、研修の共有化を図るなど、研修成果を職員相互の技術向上やサービス向上に役立てている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>同業での研修企画や情報交換、運営推進会議に同業の参加を求めるなど、運営課題や取り組みの情報交換によって相互の資質向上に努めている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居相談時点での情報の収集、要望の主訴を確かに聴き取るなどに努めて、安心して入所できるよう見学や家庭訪問など家族と職員との信頼関係を深めるよう努めている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>利用者の生活歴や生活趣向などを理解して、利用者の意向を踏まえることが出来るよう支援すとともにともに支え合い、学びあえる関係作りに努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1.一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>家族の力や情報を得ながら、ホームでの生活の一こまを大切にしたい意向を、職員間で共有して支援できるよう努めている。</p>		
<p>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>介護支援専門員（管理者）の基に利用者本人の心身の状況を職員相互が共有するとともに、家族・本人との意向を大切にしながら個々の介護計画作成に活かしている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>定期的な計画の見直しは勿論、利用者本人の心身の状況の変化に応じて、家族の意向を踏まえながら介護計画の変更・見直しを行っている。</p>		
<p>3.多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>可能な限り本人の意向や家族の希望に応じて独自の支援に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>個々のかかりつけ医の確保と対応に努め、訪問看護ステーションとの契約によって24時間体制の支援関係を整えている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>家族との協議を継続中であり、かかりつけ医とも協議して利用者個々との終末期対応をはかっている。職員はその方針の下に共有化が出来ている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない</p>	<p>家族との協議、職員間の対利用者対応の重要性の認識を図って、言葉かけに始まる個人的対応の重要性と尊厳性を共有して個人の情報管理・保存、取り扱い方を徹底している。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>家族的關係・家族ぐるみの支援に努めるとともに、個別的な生活のリズムやペースを大切に、散歩・買い物・調理などを共にして、その人らしい支援に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	個々の嗜好や心身の健康状態に応じて、食事を皆で楽しく作り、なんらかに携われるよう、準備から後始末まで支援するよう努めている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は個々の状態が難しく、臨機応変にタイミングを図り、進んで入浴できるよう支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	趣味・趣向・活動歴・心身の状況等をアセスメントして職員の共有した意向を下に、個々に応じた日々のプログラムや季節等に合わせた行事（地域の行事を含めて）等を組み立て、きめ細かな支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	部屋に閉じこもらない生活を大事にして、畑作りや花壇の手入れ、季節に応じた変化を目標とする外出など留意した対応に努めている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	職員の見守りを原則にしたケアに徹して支援している。また、難しい利用者にとっては家族との協議の下に支援を進めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>消防署と協議してで防災訓練の実施を行うほか、地域が防災体制に組み込んでくれて、ホームに地域との通報装置を整備して、地域の防災協力体制を整えている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>かかりつけ医の指示結果を活かすことは勿論、個々の心身の状況をふまえた栄養・摂取量・水分等の管理に努めると共に適格な管理と分析に留意している。</p>		<p>必要に応じた栄養管理等に関する専門家の指導を得るなどの検討を期待したい。</p>
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居間中心に楽しさや季節感に合わせた利用者製作作品の展示などでの雰囲気作り、採光やテレビの音への配慮、トイレや浴室の配置など機能的に出来ていて生活しやすい環境にある。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>家族と相談協議して馴染みの居室作りを進めており、採光、温・湿度の管理にも、職員が留意した支援をしており、居心地のよい環境を作っている。</p>		

 は、重点項目。